

# 「天のつぶ」乾田直播で安定収量が得られる播種量

福島県農業総合センター浜地域研究所

## 1 部門名

水稲—水稲—水稲直播、作型・栽培型、浜通り平坦

## 2 担当者

朽木靖之・斎藤隆

## 3 要旨

「天のつぶ」の乾田直播栽培において、安定した収量を得るための播種量は 0.8kg/a 以上である。

- (1) 播種量が多いと苗立数、茎数は多くなる。また、葉色値は生育初期で淡く、生育後半でやや濃い(データ省略)。
- (2) 播種量による品質の差はみられない(表 1)。
- (3) 精玄米重で a 当たり 60kg を目標とした場合、 $m^2$  当たり穂数で 400 本、 $m^2$  当たり苗立数で 120 本程度必要である。これを確保するための播種量は乾籾で 0.8kg/a 以上である(図 1、2)。

表1 乾田直播栽培での生育ステージ、収量及び品質

年次	設定播種量 (kg/a)	播種期 (月/日)	苗立数 (本/ $m^2$ )	出穂期 (月/日)	成熟期 (月/日)	稈長 (cm)	穂数 (本/ $m^2$ )	倒伏 (0~400)	精玄米重 (kg/a)	品質 (1-10)	タンパク質 含有率 (%)
2013	0.5	3/29	86	8/12	9/27	70.0	310	0	56.0	2.3	6.2
	0.8	3/29	154	8/11	9/27	64.4	377	0	54.0	2.7	6.4
	1.2	3/29	199	8/11	9/27	65.4	427	0	55.0	3.0	6.4
2014	0.5	4/7	73	8/5	9/24	70.7	343	0	61.9	2.3	6.6
	0.8	4/7	118	8/5	9/24	69.8	410	0	63.7	2.3	6.7
	1.2	4/7	159	8/5	9/24	70.0	467	0	62.5	2.0	6.5
	0.5	4/21	79	8/7	9/26	67.6	254	0	47.0	2.0	6.2
	0.8	4/21	95	8/7	9/28	71.4	380	0	58.3	2.7	6.6
	1.2	4/21	137	8/7	9/29	73.5	422	0	69.5	3.3	6.7

注)精玄米重、品質、タンパク質含有率は粒厚1.9mm以上を使用。

品質はJA福島農産物検査協議会による1(1上)~9(3下)、10(規格外)の10段階評価。

タンパク質含有率(水分15%換算)は近赤外分析計(静岡製機PS-500)による。

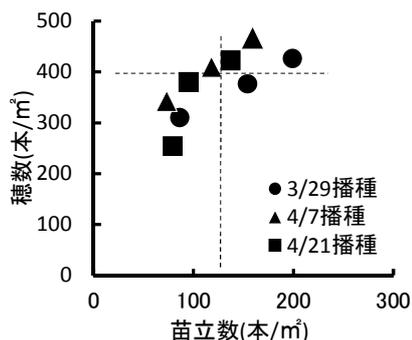


図1 苗立数と穂数(2013,2014年)

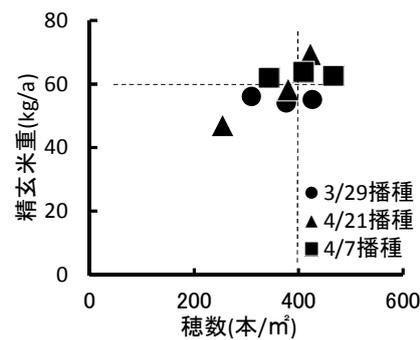


図2 穂数と精玄米重(2013,2014年)

## 4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 平成25年度~26年度
- (2) 研究課題名 浜通りにおける米の高品質・安定生産に向けた技術の確立(県オリジナル品種の乾田直播栽培法の確立)
- (3) 参考となる成果の区分 (指導参考)

## 5 主な参考文献・資料